

Vol.30  
議会広報委員が市内の注目スポットなどを取材!!  
**議員ふじさん歩**

地域に親しまれる  
**鈴川海浜スポーツ公園**

(担当:川窪吉男、石川浩司)



鈴川海浜スポーツ公園は、北に霊峰富士、南に駿河湾の絶景を望む風光明媚な公園として、令和2年11月に完成しました。総面積2.8ヘクタールのうち1.7ヘクタールが芝生広場で、グラウンドゴルフやサッカーなどを楽しむことができます。公園の外周は全長1.3キロメートルの遊歩道となっており、ジョギングや散歩で幅広い年代の方々が利用しています。元旦には、初日の出を見るために非常に多くの人が集まる人気スポットです。35台分の駐車場、トイレ、5か所の休憩スペース（あずまや）と施設も充実しており、ゆったりと過ごすこともできます。



▲貝殻公園のすべり台

周辺には、特徴的なすべり台等の遊具があり、地元の方々からは「貝殻公園」と呼ばれ親しまれている広場や、展望台がある富士と港の見える公園、富士山おすすめビュースポットの一つである富士塚もあり、元吉原地区の魅力を感じることができると思います。ぜひ一度訪れてみてください。

**議会にひとこと**

今回は、自動車をはじめとするものづくりデザイナーとして活躍中のボブ・スリーヴァ(Bob Sliwa)さんにお聞きしました。(インタビュー:佐藤菊乃)



今年7月に東京都目黒区から富士市へ移住しました。富士市は中心街がなく、車社会なので、アメリカの郊外型の街に似ていると感じました。お気に入りの場所は、中央図書館と西図書館、そして、ジブリの世界のような大淵笹場です。

富士山を眺めながら、おいしいワインと日本中の料理を楽しめるレストランがあったら、世界中から観光客が来るのに!と思っています。

富士市では、様々な提案が出されても、次につながるケースが少ないと感じています。これまで有形のものを作ってきた歴史と文化があるので、これからは無形のものをいかに地域の文化にしていけるかを考えたら、きっと唯一無二のすてきな街になると思います。



Vol.10

**議会 Q&A**

**市長と議会はどういう関係?**

(担当:萩野基行)

A. 市長と議会は、両者とも住民の投票(選挙)によって選ばれますが、それぞれ独立した対等な立場で、お互いにチェックし合い、権力の集中を防ぐことで、適切な市政運営を図っています。これを「二代表制」といい、富士市だけでなく日本の全ての地方自治体でこの仕組みが取られています。

市長は、議案提出権、議会招集権、専決処分、再議権、議会解散権を持って市政を執行する責任を負っている一方で、議会は議決権、選挙・同意権、調査権、検査・監査請求権、意見書提出権、市政に対する質問権を持って、市長が提案する議案を審議・議決したり、市長の事務執行を監視・牽制する重要な役割を担い、車の両輪のような形で市政を執り行っています。

今月、富士市では、市長選挙と市議会議員補欠選挙が実施されます。ぜひ投票に行きましょう。

**編集後記**

9月定例会では、前年度に実施された事業の決算審査が中心となります。決算審査では、適切な予算執行が行われているか確認するだけでなく、「市民生活に役立ったか」、「無駄がなかったか」など、市民の視点から質疑を重ねて議論を尽くしました。また、特集記事で取り上げた令和6年度議会事業評価でも、その妥当性を丁寧に検証し、事業内容や予算の方向性についての道筋を示しました。事業評価の結果は、議長から市長へ提出しました。今後も市民の皆様の御意見をしっかりと反映できるように取り組んでまいります。(福永意人)

**次回定例会予告**

11月定例会は、11月18日から12月4日まで開催される予定です。



発行  
**富士市議会**

編集

**議会広報委員会**

静岡県富士市永田町1丁目100番地  
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト

富士市議会

検索